

福井県ビジネス支援センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠 ビジョン	[元気な産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H14 年度	事業終了予定年度	H33 年度
関連する県の計画等		政策	[「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
		[福井経済新戦略]					<input type="checkbox"/> その他	□ その他		16 年		
[事業目的]												
<p>東京・南青山にある県有地を活用して、ビジネス支援等拠点を整備することにより、首都圏における県内中小企業のビジネス支援、多様な人材の確保、本県の魅力ある情報発信等のための事業を展開する。</p> <p>銀座1丁目にある291サテライトショップ「食の國 福井館」において、「福井の食」を首都圏消費者にPR する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 県有地の貸付と建物の借受 東急不動産株式会社に対し、東京・南青山の県有地を事業用借地権により貸し付け、当該地に東急不動産が建設する建物の一部をビジネス支援拠点として借り受ける。 ①土地 面積1996.7㎡ 契約期間：平成13年10月16日～平成33年10月15日 ②建物 面積1000.0㎡ 契約期間：平成14年4月1日～平成33年8月15日 (建物の一部転貸 相手方：株式会社第一望洋楼 契約期間：平成24年4月1日～平成33年8月15日)</p> <p>(2) ビジネス支援等拠点としての事業展開 ・情報ライブラリーでの情報提供・相談、Uターン業務 ・1階での県産品展示販売 ・2階ホールの貸出 ・ビジネスサポートセンターの運営</p> <p>(3) 銀座サテライトショップ「食の國 福井館」の管理運営</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		220,095	224,521	223,889	230,481	224,166	224,166	224,166	銀座サテライトショップにかかる経費等の減			
2月現計予算額の推移		223,001	226,553	227,562	230,481							
決算額の推移		221,951	226,051	225,681								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	売上額(千円)	(目標)	(280,000)	(320,000)	(320,000)	(330,000)	(360,000)	(400,000)	30年度まで売上前年比増			
		実績	260,223	282,118	325,237							
活動指標	開館日数	(目標)	(355)	(355)	(355)	(355)	(355)	(355)	年末年始休館(ふくい南青山291はお盆も休館)			
		実績	355	355	352							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	224,166			諸収入 131,435	92,731	事業実施方法		委託				
						補助率						

事業評価

事業名	福井県ビジネス支援センター運営事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>ふくい南青山291において、新商品のテスト販売を含め、食品から工芸品まで福井の特色ある商品を積極的に展示・販売するとともに、店舗外での催事販売や多目的ホールを活用した展示会開催等を支援し、首都圏における本県企業のビジネスの拠点としての役割を果たしている。</p> <p>「食の國 福井館」においては、福井の食の魅力の情報発信・販売力を強化しており、今後も首都圏において、販路拡大を図っていく。</p> <p>平成28年度は、食の國 福井館の移転候補地の調査等を実施するとともに、南青山県有地の賃貸借契約については、平成33年度までとなっていることから、県有地の利活用を含めて、平成33年度以降のアンテナショップのあり方について検討している。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内企業				650社			
他県の状況	本県を含めて37道県が首都圏においてアンテナショップ運営	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・北陸新幹線沿線5県によるイベントや地酒祭りなど他県の店舗との連携イベント、そば打ち体験会の開催、県内市町との共同イベント等を実施した。		・来客数、売上の目標達成に向けて、メディアへの露出による店舗売上の拡大を図るとともに、店舗外における催事販売や卸販売などの取組みを強化する。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 6,315
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくいの食品都市圏進出支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[福井経済新戦略、ふくい創生・人口減少対策戦略]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
都市圏で売れる食品等の商品開発や販路開拓を支援し、商品を通じて県の知名度を高めるとともに、中小企業の売上拡大を図る。												
[事業内容]												
<p>(1) 都市圏で売れる食品の商品開発・改良 都市圏でのニーズを把握している百貨店バイヤー等による商品開発、商品改良および専門家のネットワークを使ったビジネスマッチング等での販路開拓を支援（支援対象数 10社）</p> <p>(2) 西武福井店との連携による販路開拓支援 西武福井店との協定締結（平成28年予定）を契機とした（株）セブン&アイホールディングスのグループ会社である百貨店やイトーヨーカ堂等のバイヤーとの商談会を開催し、百貨店、イトーヨーカ堂、オムニ7での県産品取扱いの拡大（支援対象企業数 20社）</p> <p>(3) 都市圏を中心とした県外への販路開拓支援 既存商品等の県外への販路を広げるため、大手食品卸商社等との商談会の開催や展示会への参加を支援 ①商談会の開催（年1回） 食品専門商社の担当バイヤーを招へいた商談会を開催 ②展示会の出展支援（年2回） 食品専門商社等が業界関係者向けに開催するプライベート展示会</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				9,696	8,921	9,155			西武福井店との連携による販路拡大支援事業の追加			
2月現計予算額の推移				9,696	8,645							
決算額の推移				8,031								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	売上額	(目標)		(3,000)	(6,000)	(8,000)			売上前年比増			
		実績		26,695								
活動指標	支援事業者数	(目標)		(10)	(10)	(10)			毎年度10社			
		実績		9	11							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、（公財）ふくい産業支援センター					
予算額	9,155			諸収入 1,500	7,655	事業実施方法	上記の事業内容(1)は委託、(3)は補助					
						補助率	10/10					

事業評価

事業名	ふくいの食品都市圏進出支援事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
[事業の必要性・要求の背景]								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井国体、北陸新幹線開業を控え、都市圏で売れる食品、商品を通じて福井の知名度を高めていくことが必要。 ・ 中小企業では、優れた商品を持っていても、都市圏への販路開拓のための具体的な方法が分からなかったり、人的、経費的な問題から実施できないことがあるため、都市圏でのニーズを把握している専門家等による支援を実施する。 								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県内事業者				56社				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近県（石川県、富山県）においては、専門家による商品開発から販路開拓までの支援や食品専門商社との商談会等は実施していない。 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名				
				(実績)	—			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	事業名 (役割分担)					
							・ 事業者への当該事業の募集案内の広報を依頼	
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度は、県内企業11社に対し、都市圏のニーズを把握する専門家による商品開発、改良、販路開拓等を支援。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市圏に向けた販路開拓について、県において引続き、開発から販路開拓までを一体的に支援する。 ・ 食品専門商社との商談会について、引き続き（公財）ふくい産業支援センターにおいて実施し、多くの県内商品を知ってもらい、都市圏での販路開拓につなげていく。 ・ 西武福井店との協定締結を契機とし、西武福井店と連携した販路開拓支援を行う。 			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくいの商業者魅力アップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン []			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 []				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
飲食店などの県外一流店で修業した者の県内での起業支援や県外一流店での修業支援を通して、県内商業者のレベルアップにつなげる。												
[事業内容]												
<p>(1) 県外一流店修業者の県内開業支援（H26年度まで） 県外一流店で修業した経験を有する商業者の県内での開業を支援し、レベルの高い技術や豊富な知識を持った人材の県内誘致を図る。 ・ 出店費用 補助率 1 / 3（限度額 500 万円）</p> <p>(2) 県外への修業支援（新規採択は H26 年度まで） 県内就業者の県外一流店での修業を支援し、店舗経営のノウハウ取得や技術力向上を図る。 ・ 家賃相当額の 1 / 2 限度額 5 万円 / 月（最大 3 年間）</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		12,400	13,216	1,469	474	638						
2月現計予算額の推移		12,400	1,817	1,469	474							
決算額の推移		11,214	1,230	436								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	魅力店舗の創出	(目標) 2	(2) 0	(-) -	(-) -	(-) -			毎年度 2 件			
	県外一流店の修業者	(目標) 3	(3) 2	(-) -	(-) -	(-) -			毎年度 3 人			
活動指標	審査会の開催	(目標) 2	(1) 1	(-) -	(-) -	(-) -			支援者決定にあたり審査会を開催			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県外修業者				
予算額	638				638	事業実施方法		補助				
						補助率		1/2				

事業評価

事業名	ふくいの事業者魅力アップ支援事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>北陸新幹線の県内延伸をふまえ、これから県内外から各地域への来街者の増加が見込める中、県内個店の魅力を高め、地域商業の活性化を図る必要がある。</p>							
[受益者] 県外修業者				[想定される受益者数] 2者			
他県の状況	—	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・県内外に事業PRを図り広く募集した結果、3年間で県内開業は4名、県外修業は延べ6名の支援を実現した。県外有名店での修業経験者の開業を支援し魅力的な店舗を創出した。 ・今年度は、県外修業者の継続支援として、2名支援した。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

おもてなし商業エリア創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[福井経済新戦略、ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
市町等が中心市街地において地域の特色を活かしたにぎわいや交流を創出する商業ゾーンを形成するための活動および県内事業者の魅力ある個店づくり（改修、新規開業）を支援する。												
[事業内容]												
<p>(1) ハード整備等に対する支援</p> <p>①県がまちづくりを進める地域での外部専門家設置に対する助成（補助率 県1/2、市町1/2）</p> <p>②個店の改修・新築に対する助成（補助率 県1/4、市町1/4）</p> <p>(2) ソフト事業に対する支援</p> <p>中心市街地において地域の特色を活かしたにぎわいや交流を創出する新たな商業ゾーンの形成に対する支援（補助率 県1/3～3/4）</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		20,895	66,679	116,218	99,381	73,873	40,421		ハード整備等に対する支援については、毎年度3プラン採択見込の3年間の継続事業（平成28年度で新規採択終了）であるため予算額は縮小 ソフト事業に対する支援については、毎年度1プラン採択見込の3年間の継続事業（平成28年度で新規採択終了）であるため予算額は縮小			
2月現計予算額の推移		4,070	26,224	37,882	47,496							
決算額の推移		3,558	11,770	25,212								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	通行量伸び率	(目標) 1.85 (実績) 1.08	(目標) 1.26 (実績) 1.08	(目標) 1.08 (実績) 1.08	(目標) 1.12 (実績) 1.08	(目標) 1.06 (実績) 1.08	(目標) 1.04 (実績) 1.08		対基準年通行量比			
	個店の改修・新築数	(目標) — (実績) 0	(目標) — (実績) 0	(目標) (32) (実績) 8	(目標) (31) (実績) 8	(目標) (29) (実績) 8	(目標) (15) (実績) 8		改修件数			
活動指標	プランの策定数（ソフト）	(目標) 1 (実績) 1	(目標) 1 (実績) 1	(目標) 1 (実績) 1	(目標) 1 (実績) 1				毎年度1プラン			
	プランの策定数（ハード）	(目標) — (実績) —	(目標) (3) (実績) 3	(目標) (3) (実績) 2	(目標) (3) (実績) 2				毎年度3プラン			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		市町等				
予算額	73,873				73,873	事業実施方法		補助				
						補助率		県・市町1/2, 1/4（ハード） 県1/3～3/4（ソフト）				

事業評価

事業名	おもてなし商業エリア創出事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
[事業の必要性・要求の背景]								
北陸新幹線の県内延伸や福井国体、東京オリンピックの開催を踏まえ、県内外からの誘客を促進するため、中心市街地において地域の特色を活かした新たな商業エリアの創出を図る必要があるため。								
[受益者]				[想定される受益者数]				
事業者、まちづくり会社等				200人				
他県の状況	≪石川県≫商業活性化推進事業 ・商店街が賑わい創出など地域の活性化に向け企画・立案した事業を支援する。(県1/3、市町1/3、事業者1/3 上限100万円)			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	・ソフト事業についてはプラン認定申請時に市町意見書を提出するなど、市町と連携した事業展開を図る。 ・ハード整備等については、市町の補助事業であることから、市町と協議しながら進めていく。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・ソフト事業については事業実施によりイベント来場者数の増加など、賑わいにつながっている。 ・ハード事業については、今後個店改修を進めていくことにより賑わいの創出が見込まれる。		・プラン認定市町に対して個店改修を進めるよう働きかけるとともに、各個店と市町・外部専門家との協議の場に積極的に県担当が参加し、状況を把握する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

中小小売商業活性化施設整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[福井県高速交通・開通アクション・プログラム]									
[事業目的]												
中小小売商業および中心市街地の商店街・商業集積の活性化を図るため、民間事業者等が実施する商業基盤施設の整備に対して支援する												
[事業内容]												
民間事業者等が実施する商業基盤施設の整備に対する補助												
【平成29年度事業】 大野市五番商店街の旧Fマート跡地における商業施設の整備 〔実施主体〕五番商店街振興組合、株式会社まちづくり55.5（ゴーゴードットファイブ）												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						10,850						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								単年度の施設整備事業であるため目標設定は困難			
活動指標	実施事業数 実績					(1)						事業実施数
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	民間事業者等					
予算額	10,850				10,850	事業実施方法	補助					
						補助率	1/10					

事業評価

事業名	中小小売商業活性化施設整備事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男
[事業の必要性・要求の背景]							
中小小売商業および中心市街地の商店街・商業集積の活性化を図るため、民間事業者等が実施する商業基盤施設の整備に対して補助を行う。							
[受益者] 民間事業者				[想定される受益者数]			
				6人			
他県の状況	<<愛知県>> ・げんき商店街推進事業費補助金 補助率 1/2 以内 上限額7,000千円 <<島根県>> ・地域商業等支援事業 補助率 1/9 以内 上限額30,000千円	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	市町を通じての間接補助であるため、市町と連携しての事業となる。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

“ふくいのとっておき” フードフェア開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度 H27 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 H29 年度	H29 年度
関連する県の計画等			[福井経済新戦略、ふくい創生・人口減少対策戦略]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金			
[事業目的]											
ふくいの特色を活かした商品や隠れた名店の商品（“ふくいのとっておき”）等を販売するフェアを開催し、県内外への販路拡大を促進する。											
[事業内容]											
<p>(1) 食べ比べをテーマに県内名産品の商品を販売 水ようかん、焼鯖寿司の食べ比べコーナーなど</p> <p>(2) 西武福井店の6階催事場や地階食品売り場を活用 地階食品売り場に地元食材を使った商品を集めてフェアを開催するなど</p>											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移				9,504	9,504	9,504					
2月現計予算額の推移				9,298	9,300						
決算額の推移				9,298							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	期間中入場者数	(目標)		(60,000)	(60,000)	(65,000)					
		実績		54,024	55,305						
活動指標	販路拡大件数	(目標)		(3)	(3)	(3)					
		実績		3							
活動指標	出店者数	(目標)		(45)	(70)	(70)					
		実績		72	70						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県			
予算額	9,504				9,504	事業実施方法		委託			
						補助率					

事業評価

事業名	“ふくいのとっておき”フードフェア開催事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男			
[事業の必要性・要求の背景]										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国に展開する百貨店を通じた県産品の販路開拓が必要。 ・ 福井駅前商店街、ハピリンなどと連携して中心市街地の活性化が必要。 										
[受益者]				[想定される受益者数]						
福井駅前商店街、県内小売店				400						
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふるさと”逸品”フェスタ (実績) H22～26年にふるさと”逸品”フェスタを開催。平均で、売上1,412万円、来場者数57,372人、出展事業者数44件。 H25年に初出展した3社が催事後継続して西武と取り引きを開始。 H26年に伝工芸品の職人による「七人の侍」が初めて西武でオリジナル商品の展示販売を実施。その後、西武の常設売り場にて商品の販売を開始。					
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい味の週間 (役割分担) 食を「学び」「味わい」「楽しむ」活動を展開し、福井の食の魅力を見つめ直し、食を大切にする意識を高める。			市町との連携状況						
[事業の評価]										
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価						
「ふくい産まれのうまいもの」をテーマにイベントを実施 ・ 入場者数約5万5千人 ・ 出店者数70者		・ 県内名産品食べ比べをテーマにイベントを実施予定		<input type="checkbox"/>	拡充	<input type="checkbox"/>	縮減	<input type="checkbox"/>	終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/>	継続	<input type="checkbox"/>	休止	<input type="checkbox"/>	完了	
				<input type="checkbox"/>	整理統合	<input type="checkbox"/>	廃止	<input type="checkbox"/>	その他	

地域商業活性化事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田 善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			[福井経済新戦略]									
[事業目的]												
福井国体や東京オリンピック、北陸新幹線県内延伸に向けて増加する県外や外国人観光客等の県内商店街等での消費拡大を促すとともに、地域住民の県内消費拡大を図る。												
[事業内容]												
(1) 個店のICカードリーダーの設置を支援 小規模の小売店、飲食店等においてクレジットカードや電子マネーが利用できるカードリーダーの購入を助成 県補助額 : 1事業者40千円 補助率 : 県1/3、市町1/3												
(2) 地域の商店街の環境整備を支援 県外在住者やUIターン、外国人等外部の人々からの意見を踏まえて商店街等が行う公共空間の整備やソフト事業等を支援 県補助額 : 1か所3,000千円 (ハード事業、ソフト事業を含む) × 8か所 補助率 : 県1/3、市町1/3												
(3) 広域で取組む県内での消費喚起策を支援 活発化する県外での大型店の新設・増設を踏まえ、複数の商店街等が取組む県内での消費喚起策(ソフト事業)を支援 県補助額 : 1か所1,500千円 × 2か所 補助率 : 県1/2												
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						37,000	37,000	27,000	・ICカードリーダーの支援額の減(ICカードリーダーの設置支援は平成30年度まで)			
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	広域事業実施店舗の来客数 (目標)					(370,000)	(370,000)	(370,000)	来客数前年比増			
	実績											
活動指標	ICカードリーダー設置支援店舗数 (目標)					(250)	(250)		2年間で500店舗支援			
	実績											
	環境整備に取組む商店街数 (目標)					(8)	(8)	(8)				毎年度8件
実績												
	広域で消費喚起策に取組む商店街の連合体 (目標)					(2)	(2)	(2)	毎年度2件			
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		個店、商店街・事業協同組合等、商店街の連合体				
予算額	37,000				37,000	事業実施方法		補助				
						補助率		1/3、1/2				

事業評価

事業名	地域商業活性化事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田 善男
[事業の必要性・要求の背景]							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の小売店では、全国や石川県、富山県と比較して、クレジットカードや電子マネーを利用して支払われた事業所が少ない。 ・ 福井国体（平成30年）、東京オリンピック（平成32年）、北陸新幹線県内延伸（平成34年度）を控え、県外や外国人の観光客に向けて、電子マネーやクレジットカードが利用できる環境整備が必要。 ・ 近隣県では、大型店の新設、改修等が相次いでおり、県内での買い物を促進するため、地元の商店街の魅力向上や複数の商店街が連携した地元商店での消費喚起策が必要。 							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内消費者、県外・外国からの観光客							
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 免税店設置の場合にICカードリーダー等設置補助有り 	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	事業名	おもてなし商業エリア創出事業 (実績)		
				<ul style="list-style-type: none"> ・ ハード事業採択エリア 8市町（予定を含む） 改修した個店では、売上増、来客数増が見られた。 ・ ソフト事業採択エリア 5市（予定を含む） 採択したエリアの歩行者通行量の増加が見られた。 			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	事業名	おもてなし商業エリア創出事業			
	(役割分担)			<ul style="list-style-type: none"> ・ 個店や地域の商店街への支援は、市町が同額補助することが要件 			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

福井国体消費拡大キャンペーン事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田 善男	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な産業 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等			[福井しあわせ元気国体・障スポ県民運動アクション・プログラム]									
[事業目的]												
福井国体プレ大会および本大会で来県する大会関係者の県内店舗の利用促進および消費拡大を図る												
[事業内容]												
<p>(1) 店のPRサイト・アプリの制作（平成29年度・平成30年度） プレ大会および本大会期間中に、割引など独自サービスを提供する小売店等を掲載したHPおよびアプリを制作 掲載内容 メニュー、営業時間、独自サービスの内容等</p> <p>(2) キャンペーンの実施（平成30年度） 本大会開催に合わせたキャンペーン期間中に（1）の協賛店舗の1万円以上のレシートを貼付し応募した人に抽選で景品を進呈 実施期間 平成30年9月～10月</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						3,510	8,931		30年度にキャンペーン事業の実施			
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	HP・アプリ利用者数	(目標)				(1,000)	(6,000)		HP・アプリ利用者数（アプリダウンロード数等）			
		実績										
活動指標	協賛店舗数	(目標)				(200)	(200)		毎年度200店舗			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	3,510				3,510	事業実施方法	委託					
						補助率						

事業評価

事業名	福井国体消費拡大キャンペーン事業	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田 善男
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>・ 福井国体で多くの関係者が来県する機会に県内での消費を促すことが必要</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内事業者				400 社			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況	・ 協賛店舗募集について協力依頼			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

金融貸付制度（前向き制度）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男			
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	S33 年度 経過年数 60 年	事業終了 予定年度	一 年度		
		政 策	[革新と創造で伸びゆく福井の企業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金						
関連する県の計画等			[福井経済新戦略]				<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> その他						
[事業目的]														
<p>中小企業の多様な資金需要に対応し、最近の社会経済情勢の変動に耐え得る企業体質を形成するため、産業活性化支援資金やオープンイノベーション支援資金、開業支援資金などにより、中小企業の経営安定と高度化の促進に必要な資金を貸し付け、中小企業金融の円滑化を図る。</p>														
[事業内容]														
<p><資金貸付></p> <p>①産業活性化支援資金（融資枠14億円） 融資期間：設備15年以内（据置1年以内）、運転7年以内（据置1年以内） 限度額：1億5,000万円（うち運転資金8,000万円）</p> <p>②オープンイノベーション支援資金（融資枠10億円） 融資期間：設備15年以内（据置1年以内）、運転7年以内（据置1年以内） 限度額：1億5,000万円（うち運転資金8,000万円）</p> <p>③開業支援資金（融資枠12億円） 【無担保の場合】融資期間：設備7年以内（据置1年以内）、運転5年以内（据置1年以内）、限度額：2,500万円 【有担保の場合】融資期間：設備10年以内（据置1年以内）、運転7年以内（据置1年以内）、限度額：1億円</p>														
[予算額の推移等] （単位：千円）														
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由					
当初予算額の推移		3,033,860	3,195,110	3,242,390	3,313,990	1,774,670	1,804,330	1,804,330	融資枠の見直し等による減					
2月現計予算額の推移		932,750	846,620	893,275	801,203									
決算額の推移		815,850	640,490	682,720										
[成果指標等の推移]														
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績								貸付金であり、成果指標の設定は困難					
活動指標	融資実行額	(目標) 実績	844,630	916,490	769,970							貸付金であり、目標の設定は困難		
	融資件数	(目標) 実績	46	50	65									
[財源内訳・事業主体等]														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県							
予算額	1,774,670			諸収入 1,774,670		事業実施方法	預託							
						補助率	預託 (1/5、1/3)							

事業評価

事業名	金融貸付制度（前向き制度）	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>新分野進出や新商品開発等の経営のレベルアップを図る場合や新たに事業を開始する場合に必要な資金を貸し付けることにより、意欲的な中小企業者の取り組みを促進し、本県産業の活性化や地域経済の発展を図る。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県内中小企業者				30,626社				
他県の状況	全都道府県において同様の資金貸付実施			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	市町において、類似の資金貸付を実施しており、中小企業者の資金調達時の選択肢を広げている。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・市中金利の低下や金融機関による事業性評価融資の取り組みにより、前向き資金の利用は減少しているが、開業支援資金の利用は好調である。		・「中小企業新事業活動促進法」が「中小企業等経営強化法」へ改正されたことに伴い、産業活性化支援資金（新事業展開等支援分）の融資対象に「経営力向上計画の認定を受けた者」を追加し、中小企業者の生産性向上の取り組みを支援する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

金融貸付制度（セーフティネット制度）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男			
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 S33 年度 経過年数 60 年	事業終了 予定年度	一 年度			
		政 策	[革新と創造で伸びゆく福井の企業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金						
関連する県の計画等			[福井経済新戦略]				<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> その他						
[事業目的]														
<p>中小企業の多様な資金需要に対応し、最近の社会経済情勢の変動に耐え得る企業体質を形成するため、経営安定資金や中小企業再生支援資金などにより、中小企業の経営安定と高度化の促進に必要な資金を貸し付け、中小企業金融の円滑化を図る。</p>														
[事業内容]														
<p><資金貸付></p> <p>①経営安定資金（融資枠69億円） 融資期間：設備・運転7年以内（据置1年以内） 限度額：8,000万円</p> <p>②関連倒産防止資金（融資枠3億円） 融資期間：運転5年以内（据置6か月以内） 限度額：8,000万円（売掛債権等の範囲内）</p> <p>③中小企業再生支援資金（融資枠10億円） 融資期間：10年以内（据置1年以内） 限度額：8,000万円</p> <p>④資金繰り円滑化支援資金（融資枠78億円） 融資期間：10年以内（据置1年以内） 限度額：8,000万円</p> <p>⑤長期借換支援資金（融資枠40億円） 融資期間：15年以内（据置1年以内 ※ただし、新規資金を含む場合は2年以内とする） 限度額：8,000万円</p>														
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由					
当初予算額の推移		39,980,530	37,509,900	22,557,160	18,068,060	14,188,130	14,998,095	14,998,095	融資枠の見直し等による減					
2月現計予算額の推移		24,675,770	17,871,130	14,474,320	6,775,060									
決算額の推移		17,461,250	12,214,120	8,883,980										
[成果指標等の推移]														
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績								貸付金であり、成果指標の設定は困難					
活動指標	融資実行額	(目標) 実績	10,176,947	4,379,122	4,587,430							貸付金であり、目標の設定は困難		
	融資件数	(目標) 実績	542	209	198									
[財源内訳・事業主体等]														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県							
予算額	14,188,130			諸収入 14,188,130		事業実施方法	預託							
						補助率	預託 (1/5)							

事業評価

事業名	金融貸付制度（セーフティネット制度）	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>社会経済環境の変化等により、一時的な業況、資金繰りの悪化など経営の安定に支障を来している中小企業者や経営の再建を図る中小企業者に対し、必要な資金を貸し付けることにより、中小企業者の経営の安定を図る。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県内中小企業者				30,626 社				
他県の状況	全都道府県において同様の資金貸付実施			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	市町において、類似の資金貸付を実施しており、中小企業者の資金調達時の選択肢を広げている。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・売上減少等により経営の安定に支障が生じている中小企業を対象としたセーフティネット資金の利用は、件数・金額ともに減少傾向。		・県制度融資の残高要件を撤廃し、資金繰り円滑化支援資金の要件緩和を行う。 ・返済条件の緩和を行っていることで、前向きな金融支援を受けることが困難な中小企業者を支援するため、長期借換支援資金を創設する。 ・官民ファンドの創設に併せて、中小企業再生支援資金の対象要件に、事業再生ファンドが策定した再建計画に基づき再生に取り組む中小企業者を追加するとともに、資金使途に借換を追加することで、事業再生が必要な中小企業者を支援する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

金融貸付制度（一般的な制度）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	S33 年度 経過年数 60 年	事業終了 予定年度	一 年度
関連する県の計画等			[福井経済新戦略]									
[事業目的]												
<p>中小企業の多様な資金需要に対応し、最近の社会経済情勢の変動に耐え得る企業体質を形成するため、中小企業育成資金（一般）などにより、中小企業の経営安定と高度化の促進に必要な資金を貸し付け、中小企業金融の円滑化を図る。</p>												
[事業内容]												
<p><資金貸付></p> <p>①中小企業育成資金（一般）（融資枠52億円） 融資期間：設備10年以内（据置1年以内）、運転7年以内（据置1年以内） 限度額：8,000万円</p> <p>②中小企業育成資金（小口）（融資枠23億円） 融資期間：設備7年以内（据置1年以内）、運転7年以内（据置1年以内） 限度額：1,250万円（既存の保証協会の保証付き融資残高を含む）</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		1,703,770	1,710,810	1,702,150	1,696,570	1,089,530	1,083,050	1,083,050	融資枠の見直し等による減			
2月現計予算額の推移		1,128,150	1,122,880	1,122,197	1,115,068							
決算額の推移		1,107,300	1,105,920	1,102,310								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								貸付金であり、成果指標の設定は困難			
活動指標	融資実行額 (目標) 実績	3,537,240	3,365,490	2,092,258					貸付金であり、目標の設定は困難			
	融資件数 (目標) 実績	400	343	222					貸付金であり、目標の設定は困難			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	1,089,530			諸収入 1,089,530		事業実施方法	預託					
						補助率	預託 (1/10、1/5)					

事業評価

事業名	金融貸付制度（一般的な制度）	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>中小企業者が必要な事業資金を貸し付けることにより、経営の合理化を促進し、中小企業者の経営の安定および振興を図る。</p>								
<p>[受益者]</p> <p>県内中小企業者</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p style="text-align: right;">30,626 社</p>				
他県の状況	全都道府県において同様の資金貸付実施			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況	市町において、類似の資金貸付を実施しており、中小企業者の資金調達時の選択肢を広げている。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・市中金利の低下や金融機関による事業性評価融資の取り組みにより、一般資金の利用は件数、金額ともに減少している。		・金融機関からは償却期間に対応した返済期間の設定が可能となるよう、融資期間を延長してほしいとの要望が出ていることから、中小企業育成資金の融資期間の延長を行う。 ・介護および再雇用支援に取り組む中小企業者を支援するため、保証料補給の対象に追加する。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

金融貸付制度（利子補給補助金）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度	一 年度
関連する県の計画等			[福井経済新戦略]									
[事業目的]												
<ul style="list-style-type: none"> ・新事業・新サービスに取り組む中小企業を対象にした産業活性化支援資金（設備資金）への利子補給により、雇用拡大を伴う更なる設備投資を促進し、県内経済の活性化を図る。 ・規模が小さく信用力の乏しい県内小規模事業者を対象にしたマル経資金への利子補給により、社会経済情勢の変動による不安定要素を抱える県内小規模事業者の資金繰り支援を図る。 												
[事業内容]												
<p>○産業活性化支援資金（設備資金）利子補給（新規支援はH27年度まで） 補給率：1.0% 期 間：融資を受けた日から3年間</p> <p>○小規模事業者経営改善資金利子補給 補給率：0.5% 期 間：融資を受けた日から2年間 (ただし、初めて利子補給を利用する者、または、借換え充当分を除く新規の借入れ分を対象とする)</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		55,289	53,827	43,807	42,992	33,781	56,163	56,337				
2月現計予算額の推移		43,510	41,598	31,531	30,624							
決算額の推移		43,503	41,598	31,531								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								貸付金の貸付に伴って実施されるものであり、成果指標の設定は困難			
活動指標	融資実行額 (目標) 実績	3,880,440	4,125,380	4,346,870					貸付金の貸付に伴って実施されるものであり、目標の設定は困難			
	融資件数 (目標) 実績	692	665	734					貸付金の貸付に伴って実施されるものであり、目標の設定は困難			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	33,781				33,781	事業実施方法	補助					
						補助率	補助 (0.5%相当分、1.0%相当分)					

事業評価

事業名	金融貸付制度（利子補給補助金）	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新事業・新サービスに取り組む中小企業を対象にした産業活性化支援資金（設備資金）への利子補給により、雇用拡大を伴う更なる設備投資を促進し、県内経済の活性化を図る。 ・規模が小さく信用力の乏しい県内小規模事業者を対象にしたマル経資金への利子補給により、社会経済情勢の変動による不安定要素を抱える県内小規模事業者の資金繰り支援を図る。 								
<p>[受益者]</p> 県内中小企業者				<p>[想定される受益者数]</p> 30,626 社				
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の都道府県を除いて同様の利子補給制度実施（産業活性化支援資金） ・新潟県が利子補給制度を実施（マル経融資） 			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況	市町において、類似の補助制度を実施しており、中小企業者の資金調達時の負担を軽減している。			
<p>[事業の評価]</p>								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・小規模事業者を対象としたマル経資金の融資実行件数、融資金額は、ともに前年度上回る実績で推移しており、小規模事業者の資金需要は依然として高い状況にある。					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

金融貸付制度（保証料補給・損失補償）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	S43 年度 経過年数 49 年	事業終了 予定年度	一 年度
		政策	[革新と創造で伸びゆく福井の企業]		<input checked="" type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金					
関連する県の計画等			[福井経済新戦略]		<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> その他					
[事業目的]												
経営革新等に取り組む企業等の支援または企業の連鎖倒産防止のため、中小企業者を対象とした資金に対して保証料補給等を行い、本県の産業の発展、維持を図る。												
[事業内容]												
以下の資金貸付に付随して実施する保証料補給等												
＜保証料補給＞												
・ 中小企業育成資金（企業の育児・介護・再雇用支援分、企業の女性活躍推進分）												
・ 関連倒産防止資金												
・ 経営安定資金（セーフティネット保証支援分、為替変動対策分）												
・ 長期借換支援資金												
・ 開業支援資金（おもてなし産業支援分、保証料補給対象分）												
・ 産業活性化支援資金（新事業展開等支援分、県外・海外販路開拓支援分、おもてなし産業支援分）												
＜損失補償＞												
・ 関連倒産防止資金												
・ 中小企業再生支援資金												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	145,057	148,796	154,388	177,216	174,752	188,912	188,912					
2月現計予算額の推移	130,147	108,409	87,010	52,879								
決算額の推移	72,317	40,381	30,258									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績							貸付金の貸付に伴って実施されるものであり、成果指標の設定は困難				
活動指標	保証料補給額	(目標) 実績	57,600	39,744	29,823			貸付金の貸付に伴って実施されるものであり、目標の設定は困難				
	保証料補給件数	(目標) 実績	2,339	1,353	674			貸付金の貸付に伴って実施されるものであり、目標の設定は困難				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	174,752				174,752	事業実施方法		補助				
						補助率		補助（1/3、1/2、全額 補給）				

事業評価

事業名	金融貸付制度（保証料補給・損失補償）	部局名	産業労働部	課名	商業振興・金融課	課長名	吉田善男
[事業の必要性・要求の背景]							
経営革新等に取り組む企業等の支援または企業の連鎖倒産防止のため、中小企業者を対象とした資金に対して保証料補給等を行い、本県の産業の発展、維持を図る。							
[受益者] 県内中小企業者				[想定される受益者数] 30,626社			
他県の状況	一部の都道府県を除き保証料補給等実施			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	一部の市において類似の資金貸付およびこれに付随して保証料補給を実施しており、中小企業者の資金調達時の選択肢を広げている。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・景気低迷に伴う先行き不透明感により、全体的に資金需要が低迷する中、一定の利用がなされている。		・中小企業育成資金の制度融資期間の延長に伴い、同資金の保証料補給期間の延長を行う。 ・また、長期借換支援資金の創設に伴い、同資金の保証料補給を行う。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	